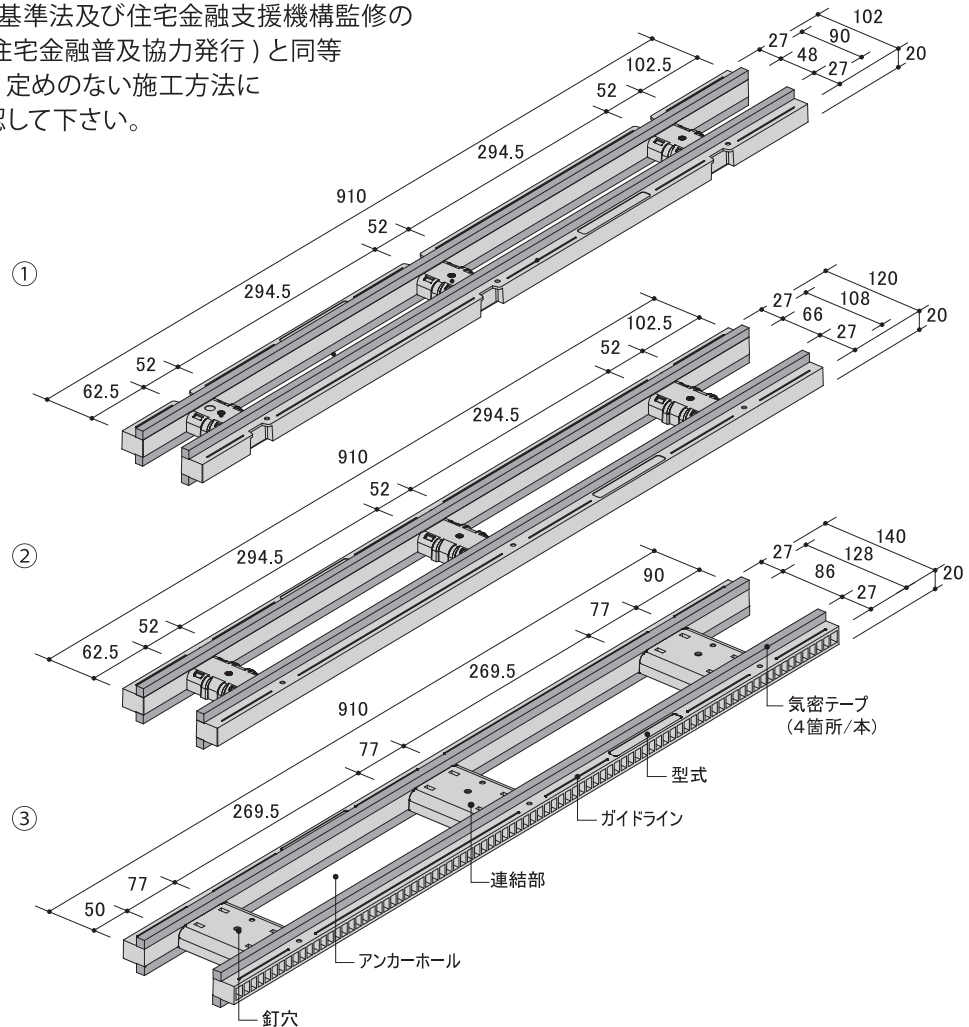


# エコパッキン気密 施工説明書

## EPK-102SP・EPK-120・EPK-140

この度は「エコパッキン気密」をお買いあげいただきありがとうございます。「エコパッキン気密」の施工にあたっては、本施工説明書の内容をよくお読みの上、正しく施工を行って下さい。ここに記載のない事項につきましては、建築基準法及び住宅金融支援機構監修の木造又は枠組壁工法住宅工事仕様書((財)住宅金融普及協力発行)と同等以上の共通仕様書に従って下さい。その他、定めのない施工方法については、構造計算などで十分に安全を確認して下さい。



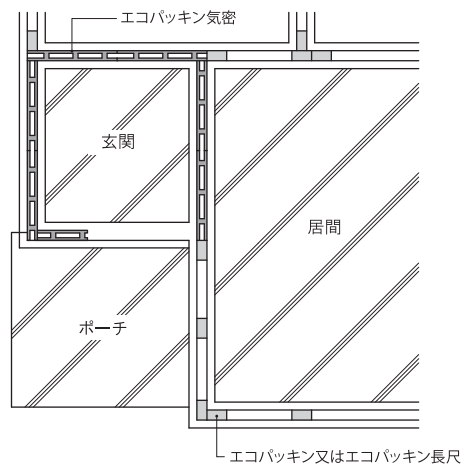
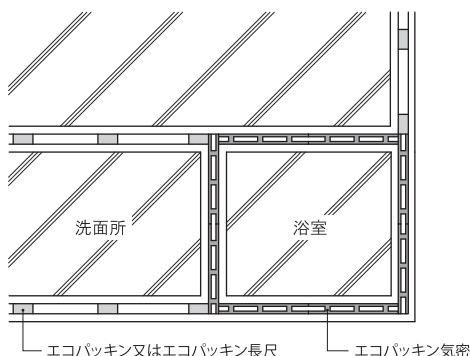
型番	① EPK-102SP	② EPK-120	③ EPK-140
対応土台	軸組工法		
	105角	105角・120角	135角・150角
寸法	枠組工法		
	404材(204材)	406材(206材)	
重量	約650g	約740g	約900g
材質	本体:再生ポリプロピレン複合樹脂 気密テープ:EPDM(発泡ゴム)		
梱包	10本/ケース		
付属品	ジョイントシール:15枚(EPDM) 40×60×3mm 施工説明書:1枚		

### ■施工の注意

- ① エコパッキン気密の表裏各2箇所には貼られている**気密テープは剥がさずに施工**して下さい。
- ② エコパッキン気密の施工の際は「土台面」の表示がある面を上にして設置して下さい。
- ③ エコパッキン気密を施工する箇所は、**気密性を確保する為に基礎天端は平滑**になるように仕上げして下さい。
- ④ エコパッキン気密の使用箇所には**防鼠材の施工は不要**です。
- ⑤ エコパッキン気密に対しては**打撃等の不要な衝撃**はあたえないで下さい。
- ⑥ エコパッキン気密を**充填断熱工法の床下換気が必要な住宅**で使用する場合には、**玄関・勝手口廻り、又は浴室廻りに**施工して頂き、**居室床下には施工しない**で下さい。また**外張断熱工法等で基礎断熱を行う住宅**に使用する場合には**外周基礎全体**に使用して頂き、内部の間仕切り基礎には床下全域の換気を確保する為、エコパッキン又はエコパッキン長尺を使用して下さい。

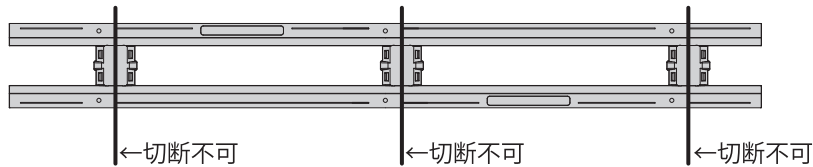
### ■玄関・勝手口廻り

### ■浴室廻り



## ■施工方法

- ① エコパッキン気密は建物の必要箇所(気密性を有する玄関廻り・勝手口等)に隙間を開けず、全周に敷き込んで下さい。
- ② ホールダウン・アンカーボルトの位置調整はエコパッキン気密自体を180度回転(図1)させて調整を行って下さい。
- ③ エコパッキン気密の加工は、長さ調整の切断以外は行わないで下さい。
  - ・長さ調整を行う際はノコギリ等の切断工具を使用して下さい。
  - ・連結部の切断は行わないで下さい。



- ・切断時に生じるバリは必ず除去して下さい。
- ・切断の際は気密テープの長さを切断面に合わせて下さい。
- ・ストレート・コーナー部分の敷設箇所に問わず、**接合部には必ず同梱のジョイントシールを使用(図2)**して下さい。

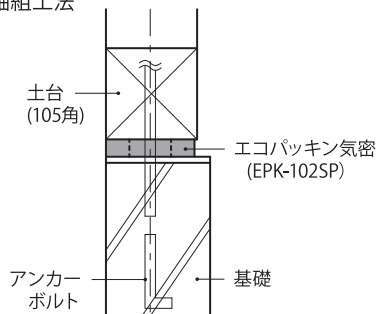
※ジョイントシールは**上下面から挟み込むようにして外壁側に貼り付けて**下さい。

## ■防鼠材・水切りの施工について

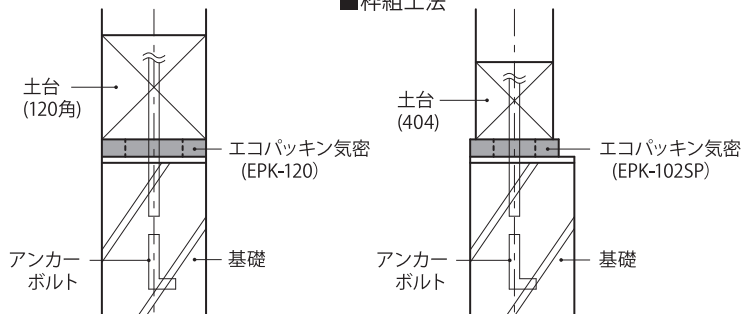
- ・エコパッキン気密は防鼠材の施工は不要です。
- ・水切り・防鼠付き水切りは軸組工法の場合は土台の外面に、枠組工法の場合は構造用合板の外側に取付けて下さい。
- ・水切りは455mmピッチ以内を目安にステンレス釘で取り付けて下さい。
- ・水切り・防鼠付水切りは取付後、エコパッキン気密に直射日光が当たらないように注意して取付けて下さい。
- ・延焼の恐れがあり防火対策が必要な場合は、必ず金属製の水切りや防鼠付水切りを使用して下さい。

## ■標準納まり図

### ■軸組工法



### ■枠組工法



## ■施工後の確認事項

施工後は以下の項目を確認して下さい。

土台からエコパッキン気密がはみ出していない。	YES	NO
エコパッキン気密が隙間無く設置されている。	YES	NO
エコパッキン気密の接合部にはジョイントシールを使用している。(剥離紙を外して使用している。)	YES	NO
切断加工を施したエコパッキン気密には適切な処置をしている。	YES	NO

図1

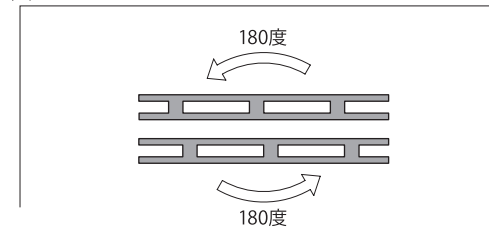
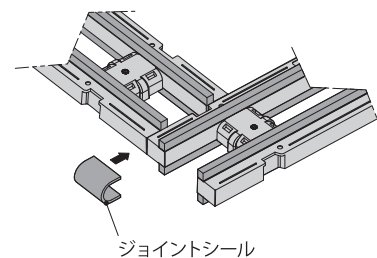


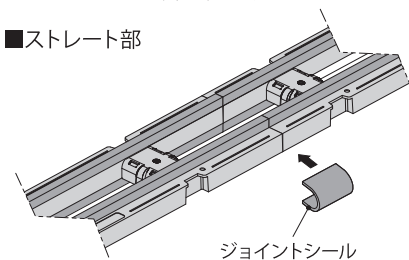
図2

※取付方法は、EPK-102SP・EPK-120・EPK-140全て共通です。  
※必ず剥離紙を外して使用して下さい。

### ■コーナー部



### ■ストレート部



KITAI  
MANUFACTURER

株式会社キタイ製作所  
本 社 工 場 〒538-0041 大阪府大阪市鶴見区今津北4丁目10番1号  
TEL(06)6968-2921 FAX(06)6968-2926  
東 京 営 業 所 〒130-0005 東京都墨田区東駒形2丁目13番10号ルミエール逆井101号  
TEL(03)5608-5471 FAX(03)5608-5473

ISO9001:2015 認証取得 / ISO14001:2015 認証取得  
本社・本工場 / <https://www.kitai-mfg.co.jp>

